

参考

# 東成区の概要

## 資料編



平成27年度



# 目 次

1. 東成区の概要	P. 1
(1) 区の発足	P. 1
(2) 位置と地形	P. 1
(3) 歴史	P. 1
2. 統計データ	P. 2
(1) 東成区人口・世帯、1世帯当たりの人員推移	P. 2
(2) 東成区世帯状況	P. 3
(3) 東成区人口及び高齢化率の推移	P. 3
(4) 東成区年齢階級別人口構成比率	P. 4
(5) 東成区人口動態(各年度末現在)	P. 4
(6) 東成区外国人住民人口	P. 5
(7) 東成区生活保護世帯推移	P. 5
(8) 東成区内産業に関する統計	P. 6
ア 区内産業別事業所・従業員数	P. 6
イ 区内産業別事業所数推移	P. 7
(9) 東成区における子どもに関する統計	P. 8
ア 学校園児童数推移	P. 8
イ 待機児童数の推移	P. 8
ウ 児童虐待の現状について	P. 9
(ア) 被虐待児の年齢別推移	P. 9
(イ) 非虐待児の相談経路の推移	P. 9
(ウ) 児童虐待相談の主な虐待者の種別推移	P. 9
(エ) 虐待種別による推移	P. 9
(10) 児童福祉・ひとり親家庭等福祉	P. 10
ア 保育所	P. 10
(11) 東成区民の各種健診受診状況及び感染症発生状況等	P. 10
ア 大阪市特定健康診査受診率	P. 10
イ がん検診受診実績	P. 10
ウ 感染症の発生状況	P. 10
(12) 東成区における高齢者に関する統計	P. 10
ア 健康・平均寿命	P. 10
イ 介護保険	P. 11
(ア) 被保険者	P. 11
(イ) 要介護認定とサービス利用	P. 11
(13) 障がい者に関する統計	P. 11
ア 精神障がい者保健福祉手帳交付状況	P. 11

(14)医療費助成制度に関する統計	P . 11
ア 老人医療費助成制度(一部負担金助成制度)	P . 11
(15)犯罪に関する統計	P . 12
ア 刑法犯認知件数	P . 12
イ 刑法犯検挙件数	P . 12
ウ 刑法犯罪種及び手口発生認知件数	P . 12
エ 東成区内で発生件数の多い窃盗犯の内訳	P . 13
(16)東成区の火災状況	P . 13
(17)地震による被害想定状況	P . 14
ア 大阪市全域の被害想定	P . 14
イ 東成区の被害想定	P . 14
ウ 各区別想定帰宅困難者数	P . 14
(18)公園施設の状況	P . 15

## 東成区の概要

◇ 面積	4.54 k m <sup>2</sup>	(24区中第23位)	平成27年9月1日推計人口
◇ 人口	80,245人	(24区中第19位)	平成27年9月1日推計人口
◇ 世帯数	40,250世帯	(24区中第20位)	平成27年9月1日推計人口
◇ 人口密度	17,675人/1k m <sup>2</sup>	(24区中第4位)	平成27年9月1日推計人口
◇ 高齢化率	25.5%	(24区中第11位)	平成26年10月1日推計人口
◇ 外国人登録人口	6,662人	(24区中第5位)	平成27年6月末市民局調べ
◇ 事業所数	4,910事業所	(24区中第18位)	平成26年度経済センサス
◇ 従業者数	42,298人	(24区中第21位)	平成26年度経済センサス

(1) 区の発足 大正14(1925)年4月1日

### (2) 位置と地形

東成区は大阪市の東端中央部に位置し、北は「城東区」、東は「東大阪市」、南は「生野区」、西は「中央区」「天王寺区」に接しており、面積は4.54km<sup>2</sup>で24区中、23番目の小さな区である。



### (3) 歴史

原始・古代、大阪湾は大きく大阪平野に入り込み、上町台地が半島のように突き出していた。その東側に土砂の堆積で生まれた土地であることから東生(ひがしなり)と呼ばれた。奈良時代の和銅6(713)年、新しい郡郷の制度により東生郡と称されるようになり、古い由緒ある東生(東成)の地名が約1,300年もの間、現在まで続いている。

中世・近世の延暦13(794)年、都が京都に移されてからは、難波東成の名が歴史の表舞台に登場することはなくなったが、瀬戸内地方と京都・奈良・紀州などを結ぶ交通の要所として、様々な文化や技術が積み重ねられてきた。南北朝時代には、現在の東成区域が「新開荘」として四天王寺の寺領に組み入れられ、また、深江には古代に大和笠縫邑から移り住んだ笠縫氏が、伊勢神宮や天皇家の大事な儀式に用いる菅笠、円座や翳(さしば)を調進するほか、畿内一円に専売権を獲得。江戸時代、深江村を除く東成区域は大阪城代領となり、幕府直轄領、それに準ずる扱いを受け、城の東を固めるほか、豊かな農産物も産した。また、平野川を通じ河内方面との水運に恵まれるほか、暗越奈良街道の出発点として大勢の人々が行き交い賑わった。

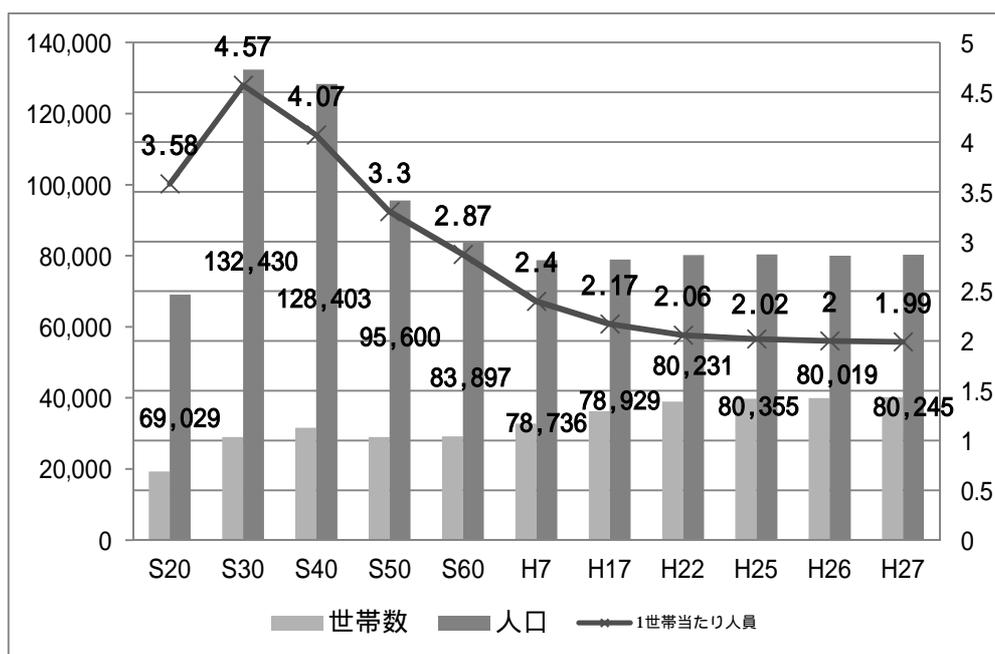
近代では、明治の廃藩置県により大阪府が誕生。明治22年に郡区市町村編成法が公布され、大阪市が東西南北の4区に。大正14(1925)年の大阪市第2次市域拡張により旧東成郡が大阪市に合併された時は、「旭区」「都島区」「城東区」「鶴見区」「生野区」も含まれる大きな区であった。2度の分区を経て、昭和18年に現在の規模となった。

平成27年度には区制90周年を迎えた。東成は大阪東部で最も古くから開けた土地として1,300年の間、名を伝えている。

## 2 統計データ

### (1)東成区人口・世帯、1世帯当たりの人員推移

年	世帯数	人口(人)			1世帯あたり人員	備考
		総数	男	女		
S20	19,270	69,029	34,535	34,494	3.58	人口調査
S30	28,973	132,430	67,395	65,035	4.57	国勢調査
S40	31,590	128,403	65,470	62,933	4.07	国勢調査
S50	28,969	95,600	46,630	48,970	3.30	国勢調査
S60	29,200	83,897	40,319	43,578	2.87	国勢調査
H7	32,759	78,736	37,725	41,011	2.40	国勢調査
H17	36,304	78,929	37,542	41,387	2.17	国勢調査
H22	38,920	80,231	38,410	41,821	2.06	国勢調査
H25	39,802	80,355	38,416	41,939	2.02	推計人口(H25.10.1)
H26	39,934	80,019	38,270	41,749	2.00	推計人口(H26.10.1)
H27	40,250	80,245	38,390	41,855	1.99	推計人口(H27.9.1)

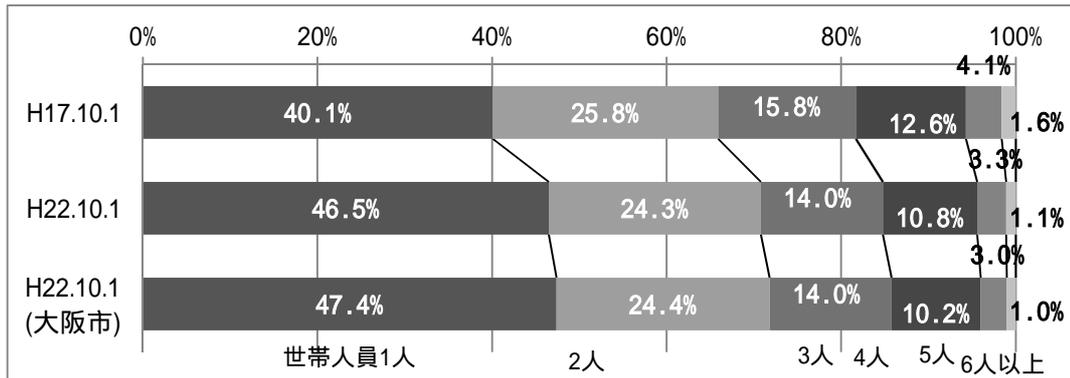


区内人口は近年若干の上向き傾向であるものの、1世帯当たりの人員は減少の一途をたどっており、核家族化や単身世帯の増加が見受けられる。



うりちゃん

(2)東成区世帯状況

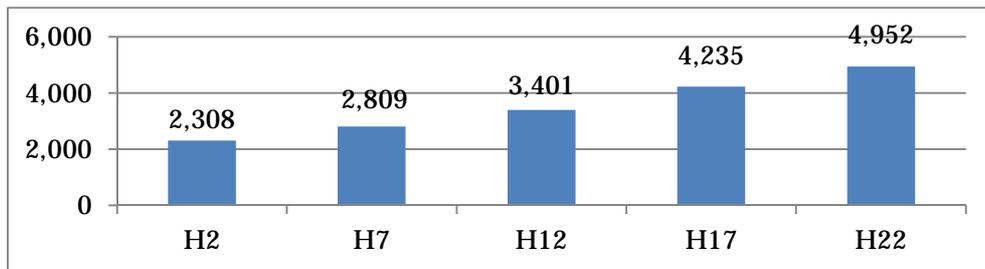


「平成22年度国勢調査」より

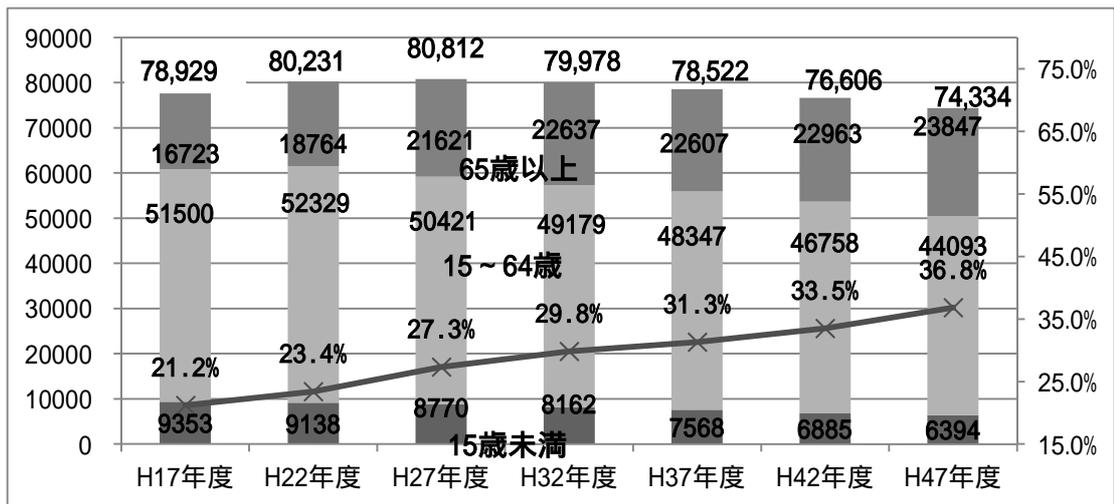
65歳以上の高齢単身者世帯は、平成17年の4,235世帯から平成22年には4,952世帯となっており、大阪市全体の増加率22.2%に比べ、東成区では16.9%と少ないものの、確実に増加傾向にある。

65歳以上の高齢単身者世帯数の推移

(世帯)



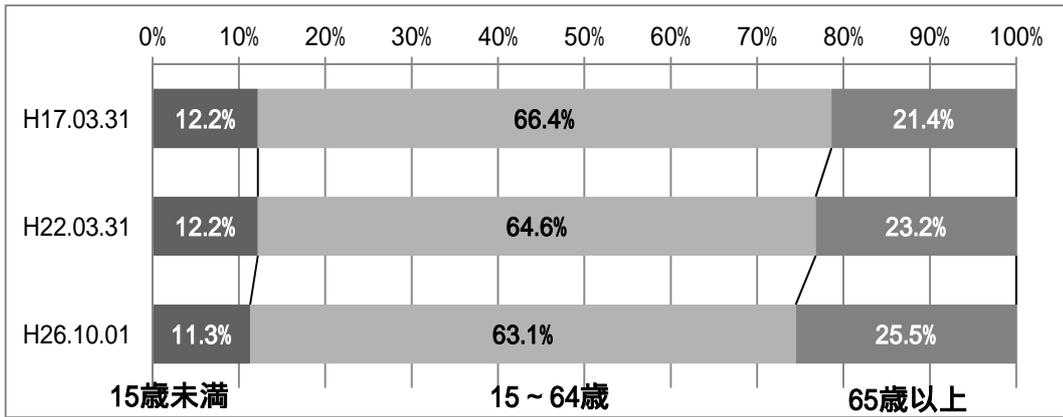
(3)東成区人口及び高齢化率の推移



「平成22年度国勢調査」及び「国立社会保障・人口問題研究所」より

65歳以上の区民の割合は、21.2%（平成17年度）から5年間で23.4%（平成22年度）に増加しており、平成47年度の推計では人口減少も相まって全体の36.8%に及ぶことが想定されている。

(4)東成区年齢階級別人口構成比率



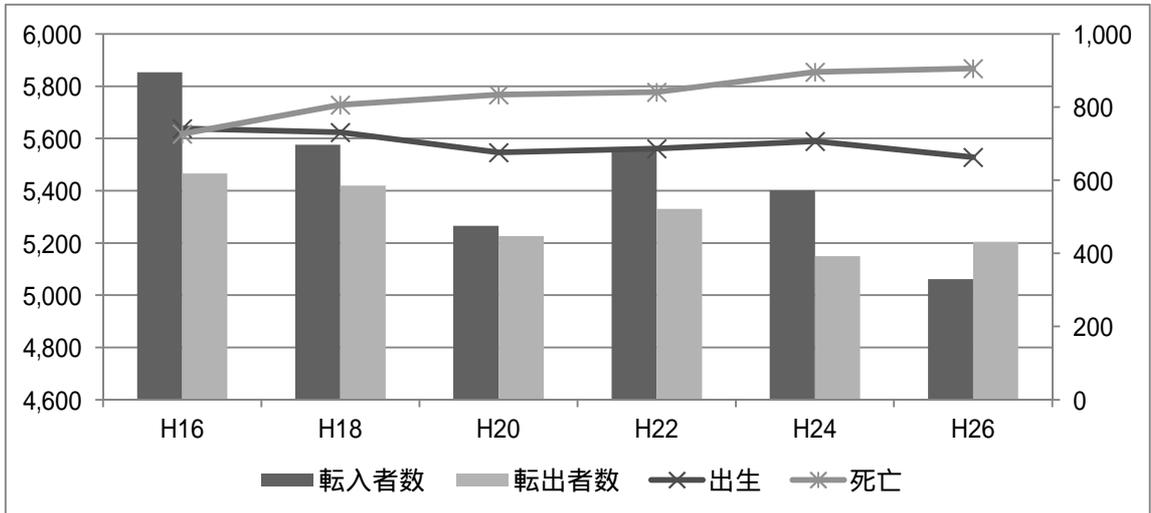
「住民基本台帳人口」より

15歳未満の割合や15~64歳の割合は、平成17年度に比較し、0.9ポイント、3.3ポイント減少する一方、65歳以上の割合は4.1ポイントも増加しており、区内でも高齢化が進んでいることが見受けられる。

(5)東成区人口動態(各年度末現在)

(人)

	H21	H22	H23	H24	H25	H26
転入者数	5,776	5,586	5,638	5,108	5,301	5,062
転出者数	5,399	5,300	5,117	5,042	5,291	5,205
出生	703	673	661	731	635	663
死亡	811	823	884	855	890	906



「住民基本台帳月報」より

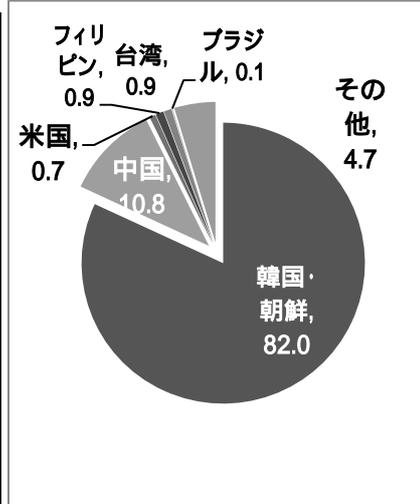
出生率と死亡率から東成区の人口自然減少が続いている中、平成25年までは転入者数が転出者数を上回っていたが、平成26年になって転出者数が上回り逆転する結果となった。



かさずきん

(6)外国人住民人口（H27.6 末）

国名	東成区		大阪市	
	人	%	人	%
韓国・朝鮮	5,460	82.0%	71,306	59.9%
中国	720	10.8%	26,772	22.5%
米国	48	0.7%	1,329	1.1%
フィリピン	57	0.9%	3,193	2.7%
台湾	57	0.9%	3,277	2.8%
ブラジル	9	0.1%	877	0.7%
その他	311	4.7%	12,328	10.4%
計	6,662	100.0%	119,082	100.0%

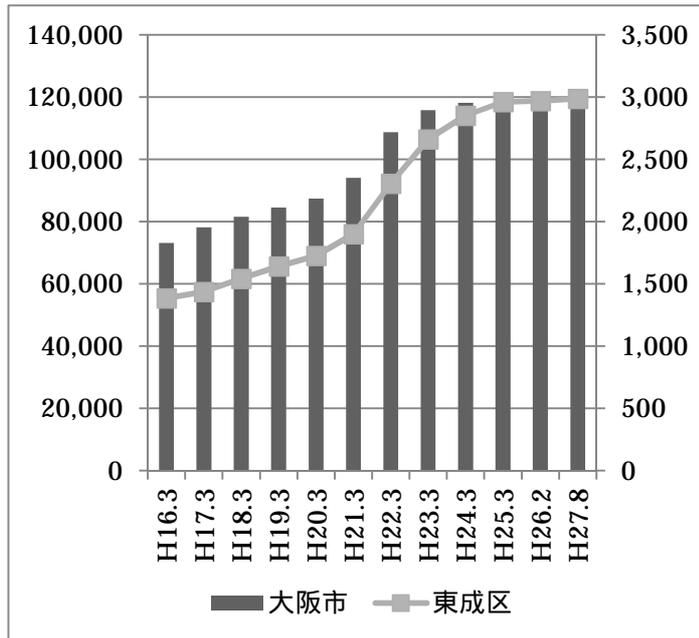


市民局

東成区の外国人住民人口は、生野区の 27,615 人、平野区の 7,777 人、西成区の 6,862 人、中央区の 6,587 人に次いで 5 番目に多い。韓国・朝鮮国籍の割合は、生野区の 88% に次いで 82% と 2 番目に高い。人口に対する外国人の割合は、生野区、中央区に次いで 8.3% と 3 番目に多い。

(7)生活保護世帯推移(人)

	東成区	大阪市
H27.8	2,987	117,464
H26.2	2,970	117,847
H25.3	2,961	118,453
H24.3	2,851	118,188
H23.3	2,661	115,772
H22.3	2,305	108,690
H21.3	1,901	94,004
H20.3	1,727	87,427
H19.3	1,641	84,525
H18.3	1,542	81,498
H17.3	1,437	78,123
H16.3	1,384	73,160



福祉局



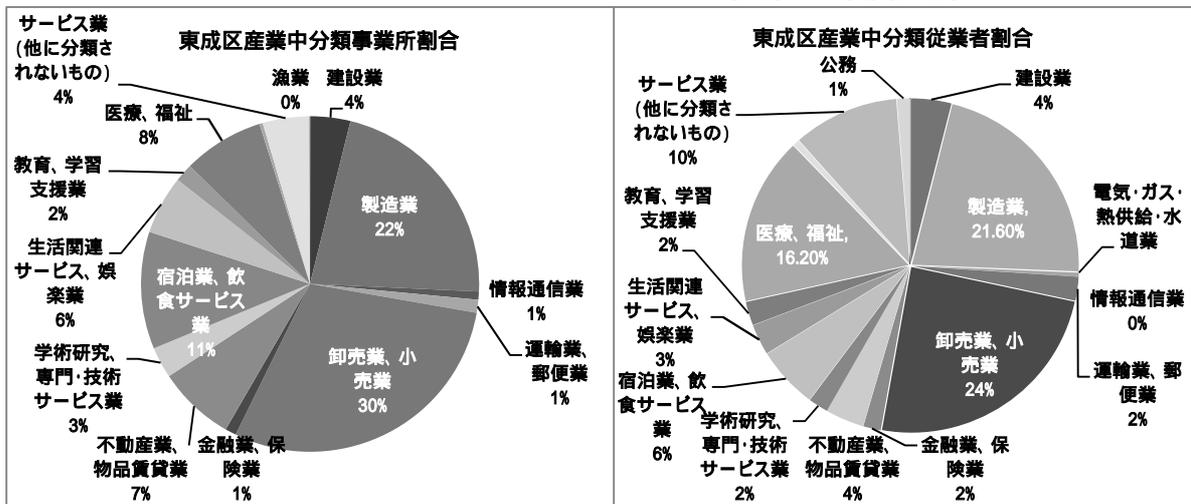
ルカちゃん

(8)東成区内産業に関する統計

ア 区内産業別事業所数

	東成区				大阪市			
	事業所		従業員		事業所		従業員数	
	件数	割合	人数	割合	件数	割合	件数	割合
農業、林業	1	0.0%	10	0.0%	54	0.0%	608	0.0%
漁業	-	-	-	-	1	0.0%	7	0.0%
鉱業、採石業、砂利採取業	-	-	-	-	9	0.0%	36	0.0%
建設業	188	3.8%	1,657	3.9%	9,021	4.8%	121,002	5.1%
製造業	1,073	21.9%	9,140	21.6%	17,340	9.3%	226,390	9.5%
電気、ガス、熱供給、水道業	1	0.0%	21	0.0%	100	0.1%	11,311	0.5%
情報通信業	39	0.8%	204	0.4%	4,768	2.6%	134,379	5.7%
運輸業、郵便業	61	1.2%	998	2.3%	4,331	2.3%	105,813	4.5%
卸売業、小売業	1,449	29.5%	10,260	24.3%	52,281	28.0%	566,136	23.8%
金融業、保険業	51	1.0%	720	1.7%	3,155	1.7%	84,617	3.6%
不動産業、物品賃貸業	365	7.4%	1,579	3.7%	16,041	8.6%	86,530	3.6%
学術研究、専門・技術サービス業	147	3.0%	840	1.9%	12,293	6.6%	103,541	4.4%
宿泊業、飲食サービス業	555	11.3%	2,563	6.0%	27,334	14.7%	226,925	9.5%
生活関連サービス、娯楽業	277	5.6%	1,279	3.0%	11,368	6.1%	84,608	3.6%
教育、学習支援業	86	1.8%	974	2.3%	4,198	2.3%	71,597	3.0%
医療、福祉	379	7.7%	6,864	16.2%	12,623	6.8%	213,818	9.0%
複合サービス事業	15	0.3%	281	0.6%	452	0.2%	12,372	0.5%
サービス業(他に分類されないもの)	217	4.4%	4,322	10.2%	10,783	5.8%	278,304	11.7%
公務	6	0.1%	586	1.3%	303	0.2%	48,504	2.0%
計	4,910	100%	42,298	100%	186,455	100%	2,376,498	100%

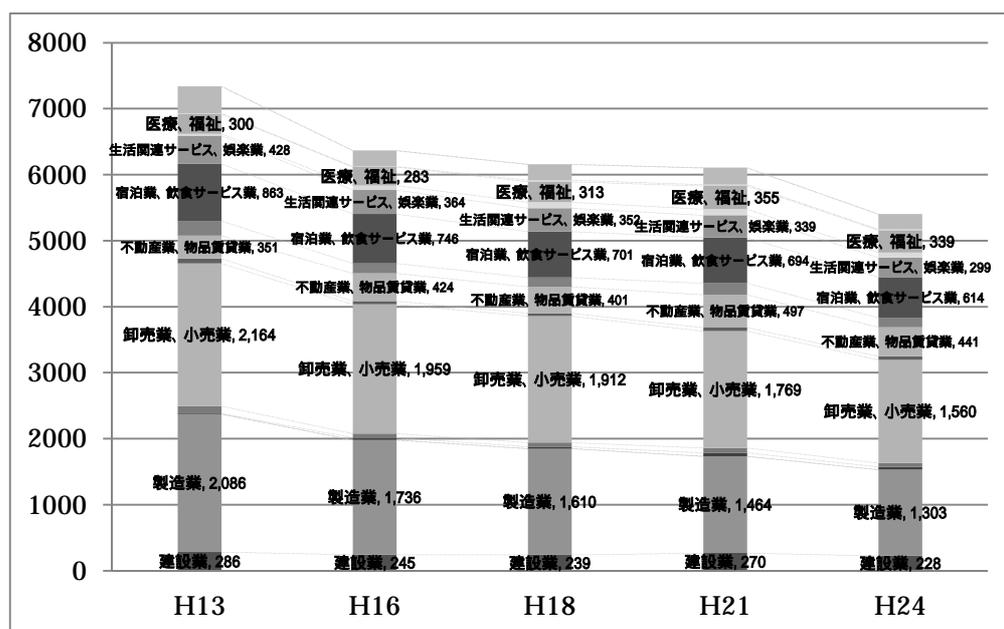
平成 26 年度経済センサスより



## イ 区内産業別事業所数推移

	H16		H18		H21		H24	
	事業所数	前回比	事業所数	前回比	事業所数	前回比	事業所数	前回比
農業、林業	-	-	-	-	1	100.0%	1	-
建設業	245	14.3%	239	2.4%	270	13.0%	228	15.6%
<b>製造業</b>	<b>1,736</b>	<b>16.8%</b>	<b>1,610</b>	<b>7.3%</b>	<b>1,464</b>	<b>9.1%</b>	<b>1,303</b>	<b>11.0%</b>
電気・ガス・熱供給・水道業	-	100.0%	1	100.0%	2	100.0%	-	200%
情報通信業	35	218.2%	28	20.0%	54	92.9%	43	20.4%
運輸業、郵便業	63	42.4%	66	4.8%	70	6.1%	60	14.3%
<b>卸売業、小売業</b>	<b>1,959</b>	<b>9.5%</b>	<b>1,912</b>	<b>2.4%</b>	<b>1,769</b>	<b>7.5%</b>	<b>1,560</b>	<b>11.8%</b>
金融業、保険業	46	35.2%	46	-	56	21.7%	54	3.6%
不動産業、物品賃貸業	424	20.8%	401	5.4%	497	23.9%	441	11.3%
学術研究、専門技術サービス業	150	32.1%	138	8.0%	172	24.6%	143	14.9%
宿泊業、飲食サービス業	746	13.6%	701	6.0%	694	1.0%	614	11.5%
生活関連サービス業、娯楽業	364	15.0%	352	3.3%	339	3.7%	299	11.8%
教育、学習支援業	66	120.0%	89	34.8%	89	-	74	16.9%
医療、福祉	283	5.7%	313	10.6%	355	13.4%	339	4.5%
複合サービス事業	7	30.0%	23	228.6%	18	21.7%	15	16.7%
サービス業(区分不明等)	241	40.5%	235	2.5%	254	8.1%	230	9.4%
公務	-	-	4	-	4	-	4	-
計	6,365	13.2%	6,158	3.3%	6,108	0.8%	5,408	11.5%

経済センサス、事業所・企業統計調査より



## (9)東成区における子どもに関する統計

## ア 学校園児童数推移

(人)

	学校園名	H24.5	H25.5		H26.5		H27.5 (幼稚園:H27.11)	
		人数	人数	前年比	人数	前年比	人数	前年比
幼稚園	今里	66	52	9.0%	45	13.4%	46	2.2%
	中本	47	37	21.2%	36	2.7%	20	44.4%
	東小橋	71	70	1.4%	70	-	65	9.1%
	北中道	54	53	1.8%	56	5.6%	61	8.4%
	東中本	67	57	14.9%	56	1.8%	67	19.6%
	計	305	269	11.8%	263	2.2%	259	1.5%
小学校	東小橋	165	168	1.8%	168	-	171	1.7%
	大成	304	285	6.3%	264	7.4%	249	5.7%
	中道	182	178	2.2%	194	9.0%	188	3.1%
	北中道	219	218	0.5%	220	0.9%	215	2.3%
	中本	241	228	5.4%	209	8.3%	199	4.8%
	東中本	525	513	2.3%	486	5.3%	443	8.8%
	今里	198	204	3.0%	193	5.4%	197	2.0%
	片江	504	534	6.0%	527	1.3%	511	3.0%
	神路	420	454	8.1%	454	-	442	2.6%
	深江	312	310	0.6%	325	4.8%	301	7.4%
	宝栄	522	494	5.4%	494	-	506	2.4%
計	3,592	3,586	0.2%	3,534	1.5%	3,422	3.2%	
中学校	東陽	379	400	5.5%	398	0.5%	399	0.2%
	本庄	440	471	7.0%	487	3.4%	470	3.5%
	玉津	402	398	1.0%	410	3.0%	398	2.9%
	相生	459	420	8.5%	424	1.0%	411	3.1%
	計	1,680	1,689	0.5%	1,719	1.8%	1,678	2.4%

教育委員会

## イ 待機児童数の推移

	H22.4	H23.4	H24.4	H25.4	H26.4	H27.4
東成区	12	11	12	0	0	0
大阪市	205	396	664	287	224	217

保健福祉課

ウ 児童虐待の現状について

(ア)被虐待児の年齢別推移

	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
就学前	28	24	18	41	49
小学生	22	26	32	42	46
中学生	9	12	16	18	15
高校生以上	4	4	3	8	3
計	63	66	69	109	113

(イ)非虐待児の相談経路の推移

	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
児童相談所	28	17	17	33	20
家族	10	2	4	9	0
近隣・知人	2	3	1	2	7
保健福祉センター	8	15	12	19	62
児童委員	1	3	2	3	2
児童福祉施設	9	17	8	16	7
学校	5	9	20	22	10
その他	0	0	5	5	5
計	63	66	69	109	113

(ロ)児童虐待相談の主な虐待者の種別推移

	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
実父	8	4	6	12	17
実父以外の父親	0	3	3	4	3
実母	52	59	58	81	93
実母以外の母親	0	0	0	1	0
その他	3	0	2	11	0
計	63	66	69	109	113

(ハ)虐待種別による推移

	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
身体的虐待	24	20	18	33	18
性的虐待	2	0	0	2	0
心理的虐待	0	0	8	13	24
ネグレクト	37	46	43	61	71
計	63	66	69	109	113

保健福祉課

## (10)児童福祉・ひとり親家庭等福祉

## ア 保育施設・事業

(H27.10末)

	保育施設・事業		定員	
	公立	私学	公立	私立
東成区	5カ所 (3カ所は民間委託)	8カ所 (1カ所は認定子ども園・ 2カ所は地域型保育事業)	428人	1,229人

保健福祉課

## (11)東成区民の各種健診受診状況等

## ア 大阪市特定健康診査受診率

(%)

	H24年度	H25年度
東成区	15.7	19.4
大阪市	15.8	19.7

## イ がん検診受診実績(H25年度)

検診種別	受診率(%)	市順位(位)
胃がん	4.2	10
大腸がん	8.6	8
肺がん	6.1	6
子宮がん	16.5	17
乳がん	11.2	10

## ウ 感染症の発生状況

(件)

	H24年度	H25年度	H26年度
腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	1	1	0
感染性胃腸炎(ノロウイルス含む)	56	53	35

保健福祉

## (12)東成区における高齢者に関する統計

## ア 健康・平均寿命(H22)

(歳)

	男		女	
	健康寿命	平均寿命	健康寿命	平均寿命
東成区	78.0	78.4	83.2	85.4
大阪市	76.1	77.4	81.9	85.2
国	78.2	79.6	83.2	86.4

保健福祉課

イ 介護保険

(ア)被保険者数 (H27.3末)

	第1号被保険者数
東成区	20,349人
大阪市	660,973人

保健福祉課

(イ)要介護認定者数

	要介護認定者数							
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
東成区	1,155 (23.1)	793 (15.9)	831 (16.7)	776 (15.5)	492 (9.9)	506 (10.1)	438 (8.8)	4,991 (100%)
大阪市	35,294 (22.2)	24,278 (15.3)	23,282 (14.6)	26,686 (16.8)	18,162 (11.4)	17,213 (10.8)	14,163 (8.9)	159,078 (100%)

保健福祉課

H26年度中に非該当と判定された数 東成区： 148  
大阪市： 3,252

(13)障がい者に関する統計

ア 精神障がい者保健福祉手帳交付状況 (H27.3末)

	身体障がい者 手帳交付数	療育手帳 交付数	精神障がい者保健 福祉手帳所持者数	精神関係医療費公費 負担受給者数
東成区(対市比)	4,673(3.4%)	635(2.8%)	803(2.9%)	1,538(3.0%)
大阪市	136,421	22,725	27,731	52,086

保健福祉課

(14)医療費助成制度に関する統計

ア 老人医療費助成制度(一部負担金助成制度) (H27.3末)

	こども医療助成 受給者数	ひとり親家庭医 療費助成制度 受給者数	重度障がい者医 療費助成制度 受給者数	老人医療費 助成制度 受給者数
東成区(対市比)	8,101人(3.2%)	1,641人(2.6%)	547人(2.9%)	1,218人(3.3%)
大阪市	257,098人	63,643人	18,793人	37,088人

保健福祉課



ふれんじー

(15)犯罪に関する統計

ア 刑法犯認知件数 (件)

	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年1~9月
東成区(対市比)	1,526(2.5%)	1,626(2.7%)	1,568(2.5%)	1,547(2.4%)	1,020(2.3%)
大阪市	62,183	60,776	63,215	63,719	43,251

大阪府警察本部

イ 刑法犯検挙件数 (件)

	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年1~9月
東成区(対市比)	309(2.2%)	276(2%)	320(2.6%)	262(2.2%)	191(2.4%)
大阪市	13,789	13,543	12,174	11,408	7,821

大阪府警察本部

ウ 東成区内街頭犯罪認知件数

	合計	内 訳						
		路上強盗	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	ひったくり	車上狙い	部品狙い
H27.1~9	688	2	7	16	342	17	108	39
H26	939	4	14	36	454	20	200	49
H25	971	4	40	31	391	19	226	83
H24	814	7	13	43	348	16	138	55
H23	879	2	24	44	351	26	149	92

大阪府警察本部

エ 東成区内侵入窃盗犯罪認知件数

	合計	内 訳				
		空き巣	忍込み	居空き	事務所荒し	出店荒らし
H27.1~9	38	16	3	1	4	6
H26	83	29	6	4	6	26
H25	60	18	4	5	5	14
H24	86	15	4	2	18	31
H23	97	27	3	4	14	34

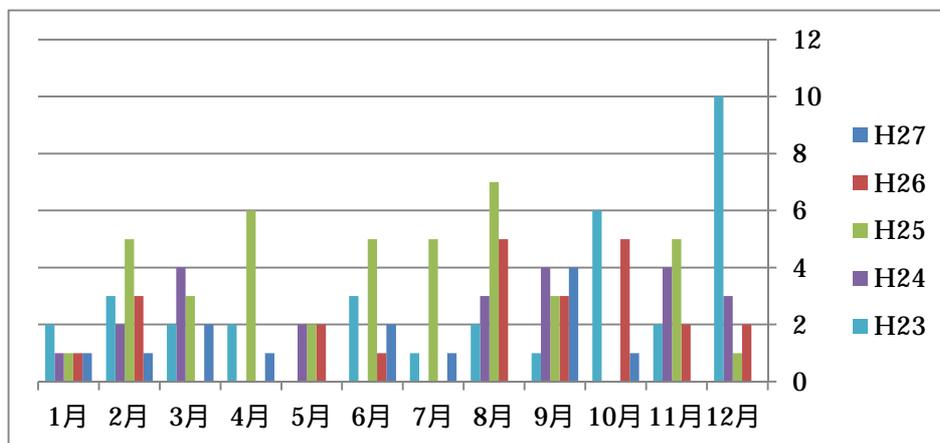
大阪府警察本部

(16)東成区の火災状況

(件数)

	年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
東成区	H27	1	1	2	1	0	2	1	0	4	1	-	-
	H26	1	3	0	0	2	1	0	5	3	5	2	2
	H25	1	5	3	6	2	5	5	7	3	0	5	1
	H24	1	2	4	0	2	0	0	3	4	0	4	3
	H23	2	3	2	2	0	3	1	2	1	6	2	10
大阪市	H27	74	69	106	67	63	63	76	63	54	83	-	-
	H26	102	103	85	99	87	77	79	70	73	80	72	88
	H25	87	91	108	81	83	91	82	92	93	88	88	103
	H24	98	78	82	77	96	83	76	98	67	78	77	95
	H23	137	90	114	110	83	66	80	74	68	94	64	134

消防局



(17)地震による被害想定状況

ア 大阪市全域の被害想定

	上町断層帯	生駒断層帯	有馬高槻断層帯	中央構造線断層帯	東南海・南海地震	南海トラフ巨大地震
マグニチュード(M)	7.5～7.8	7.3～7.7	7.3～7.7	7.7～8.1	7.9～8.6	9.0～9.1
計測震度	5強～7	5弱～6強	5弱～6弱	4～5強	5弱～6弱	5強～6弱
全壊+半壊	約27万7千棟	約13万5千棟	約1万4千棟	約2千棟	約2万6千棟	約29万6千棟
死者数	約8千5百人	約1千4百人	100人未満	0人	100人未満	約12万人

危機管理室

## イ 東成区の被害想定(H27)

項目		被害想定	被害割合	
上町断層帯 地震	建物被害	全壊棟数(棟)	9,870	44.8
		半壊棟数(棟)	4,791	21.7
		全半壊棟数(棟)	14,661	66.5
	人的被害	死者数(人)	348	0.4
南海トラフ 巨大地震	建物被害	全壊棟数(棟)	2,847	12.4
		半壊棟数(棟)	7,046	30.8
		全半壊棟数(棟)	9,893	43.2
	人的被害	死者数(人)	17	0.0

### 基礎データ

- ・上町断層帯地震(平成18年度想定)建物棟数22,043棟、人口80,806人
- ・南海トラフ巨大地震(平成25年度想定)建物棟数22,879棟、人口80,231人

危機管理室

## ウ 大規模災害発生時における各別区別想定帰宅困難者数 (単位:万人)

区	北区	都島区	福島区	此花区	中央区	西区
帰宅困難者数	23.25	1.62	2.41	1.2	24.63	6.23
区	港区	大正区	天王寺区	浪速区	西淀川区	淀川区
帰宅困難者数	1.27	0.78	3.93	2.54	1.64	5.34
区	東淀川区	東成区	生野区	旭区	城東区	鶴見区
帰宅困難者数	1.83	1.05	0.87	0.87	1.36	0.56
区	阿倍野区	住之江区	住吉区	東住吉区	平野区	西成区
帰宅困難者数	2.82	1.99	1.48	0.79	1.2	0.76

市内合計 90.42 万人

危機管理室

## (18)公園施設の状況【H15 及び H27 公園面積・人口一人当たり公園面積】

	H15			H27			増減率
	人口	公園面積 (㎡)	一人当たり公園面積 (㎡/人)	人口	公園面積 (㎡)	一人当たり公園面積 (㎡/人)	
北区	96,539	545,039	5.65	123,347	573,017	4.65	17.7
都島区	98,690	344,567	3.49	104,153	373,589	3.59	2.9
福島区	58,343	165,798	2.84	72,565	192,595	2.65	6.7
此花区	64,650	130,008	2.01	66,209	160,212	2.42	20.4
中央区	61,732	1,195,973	19.37	92,626	1,198,605	12.94	33.2
西区	69,085	238,530	3.45	93,342	238,272	2.55	26.1
港区	84,476	264,585	3.13	81,766	266,264	3.26	4.2
大正区	73,495	295,042	4.01	65,794	294,978	4.48	11.7
天王寺区	61,357	414,419	6.75	75,377	415,529	5.51	18.4
浪速区	52,934	183,108	3.46	69,654	192,844	2.77	19.0
西淀川区	94,636	339,689	3.59	96,290	412,685	4.29	19.5
淀川区	167,887	337,798	2.01	175,450	367,963	2.10	4.5
東淀川区	181,342	236,146	1.30	175,128	235,834	1.35	3.8
東成区	78,804	84,273	1.07	80,245	84,273	1.05	1.9
生野区	140,208	195,220	1.39	128,943	202,717	1.57	12.9
旭区	97,250	330,521	3.40	90,295	330,901	3.66	7.6
城東区	159,293	164,245	1.03	165,804	166,404	1.00	2.9
鶴見区	105,420	1,268,378	12.03	112,546	780,951	6.94	42.3
阿倍野区	106,146	179,926	1.70	109,515	197,609	1.80	5.9
住之江区	132,387	654,215	4.94	122,470	655,415	5.35	8.3
住吉区	160,535	190,798	1.19	154,778	199,562	1.29	8.4
東住吉区	137,039	834,141	6.09	128,685	866,642	6.73	10.5
平野区	201,604	237,211	1.18	195,789	321,982	1.64	39.0
西成区	136,103	232,122	1.71	117,253	239,732	2.04	19.3

H27 年 9 月推計人口

建設局

各区の一人当たりの公園面積は、平成 27 年 9 月推計人口によると、中央区が 12.94 ㎡と大規模公園を有するため突出して大きい。東成区は、城東区の 1.00 ㎡に続いて、1.05 ㎡と市内で 2 番目に一人当たりの公園面積の少ない区となっている。